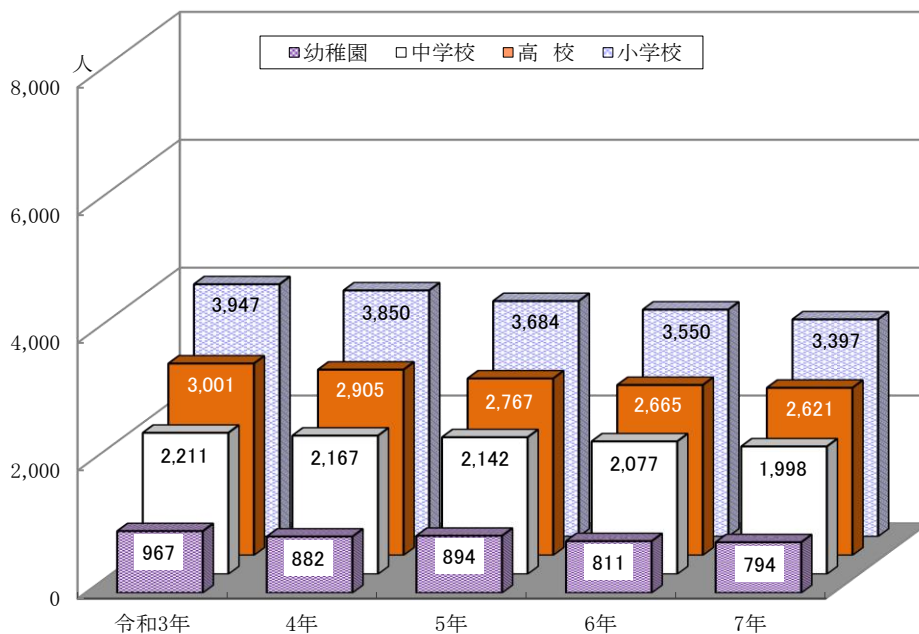
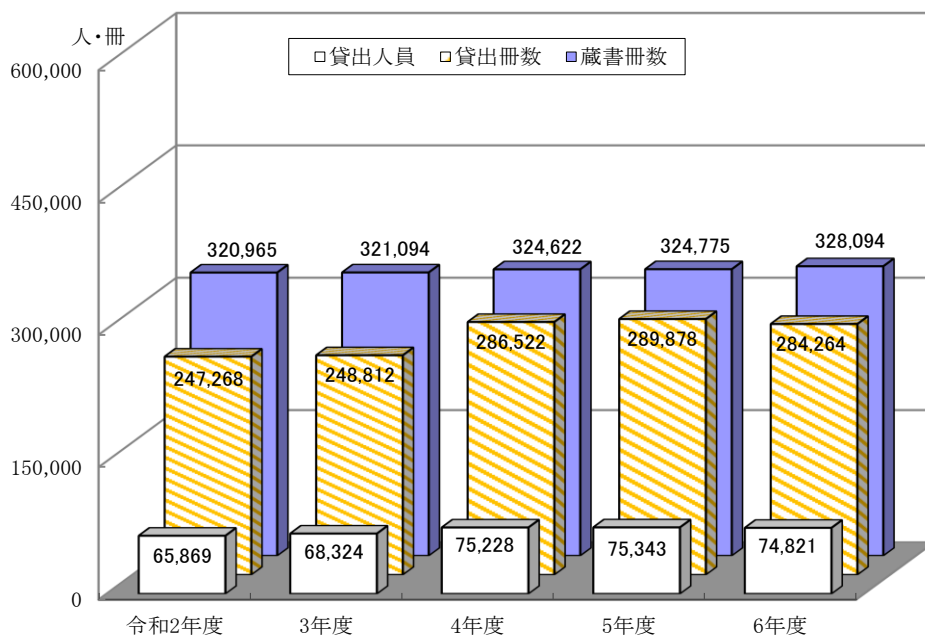


14 教育・文化

園児・児童・生徒数の推移 (各年5月1日現在)



図書館利用状況の推移 (貸出:各年度中
蔵書:各年度末)



教育・文化

14-1 幼稚園の概況

年次	園数	在園者					
		総数	男	女	0歳	1歳	2歳
令和3年	14	967	454	513	8	15	25
4	14	882	442	440	3	18	16
5	14	894	467	427	7	26	38
6	14	811	416	395	11	27	37
7	14	794	391	403	8	41	46

注) 幼保連携型認定こども園を含む。

※保育所等については本書91ページ「12-8 保育所等の概況」に掲載しています。

14-2 小学校の概況

年次	学校数	学級数	うち特別支援学級	児			
				総数			1年
				総数	男	女	
令和3年	17	212	54	3,947	1,996	1,951	582
4	17	210	55	3,850	1,957	1,893	599
5	17	201	54	3,684	1,823	1,861	527
6	17	199	55	3,550	1,748	1,802	555
7	17	186	50	3,397	1,662	1,735	479

14-3 中学校の概況

年次	学校数	学級数	うち特別支援学級	生		
				総数		
				総数	男	女
令和3年	13	112	35	2,211	1,127	1,084
4	13	107	34	2,167	1,101	1,066
5	13	103	31	2,142	1,102	1,040
6	13	103	32	2,077	1,065	1,012
7	13	100	32	1,998	1,045	953

(各年5月1日現在)

数			修了者数	教員数 (本務者)	職員数 (本務者)	認可定員数	年次
3歳	4歳	5歳					
296	276	347	338	126	48	1,700	3
243	315	287	350	117	28	1,542	4
230	259	334	288	122	30	1,576	5
230	235	271	341	129	31	1,576	6
214	241	244	270	140	33	1,591	7

資料:北海道総合政策部計画局統計課「学校基本調査」

(各年5月1日現在)

童		数			教員数 (本務者)	職員数 (本務者)	年次
2年	3年	4年	5年	6年			
633	628	695	693	716	340	109	3
592	639	627	697	696	336	37	4
602	596	634	634	691	328	35	5
529	600	598	637	631	330	37	6
552	530	602	594	640	326	37	7

資料:北海道総合政策部計画局統計課「学校基本調査」

(各年5月1日現在)

徒			教員数 (本務者)	職員数 (本務者)	年次
1年	2年	3年			
721	722	768	223	61	3
715	726	726	217	24	4
687	726	729	220	23	5
683	679	715	227	24	6
624	687	687	225	25	7

資料:北海道総合政策部計画局統計課「学校基本調査」

教育・文化

14-4 中学校の進路別卒業生数

年次	卒業生数 (A)+(B)+(C)+(D)+(E)+(F)+(G)			高等学校等 進学者 (A)		専修学校 (高等課程) 進学者 (B)		専修学校 (一般課程)等 入学者 (C)		公共職業能力 開発施設等 入学者 (D)	
	総数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
令和3年	780	419	361	417	358	-	-	-	-	-	-
4	766	384	382	379	376	-	2	-	-	-	-
5	723	367	356	365	353	-	1	-	-	-	-
6	724	379	345	373	337	-	2	-	-	-	-
7	717	353	364	352	361	-	-	-	-	-	-

注)1「高等学校等進学者」は、高等学校、中等教育学校後期課程、高等専門学校、特別支援学校高等部へ進学した者(就職して進学した者を含む。)

2「専修学校(一般課程)等入学者」は、専修学校(一般課程)及び各種学校に入学した者(就職して進学した者を含む。)

14-5 中学校の卒業生数・高等学校等進学率・就職率

(単位:%)

年次	卒業生数			高等学校等進学率		
	総数	男	女	総数	男	女
令和3年	780	419	361	99.4	99.5	99.2
4	766	384	382	98.6	98.7	98.4
5	723	367	356	99.3	99.5	99.2
6	724	379	345	98.1	98.4	97.7
7	717	353	364	99.4	99.7	99.2

14-6 高等学校の概況

年次	学校数			教員数(本務者)			職員数 (本務者)	本
	総数	全日制	全日制・定 時制併置	総数	全日制	定時制		総数
							総数	
令和3年	7	5	2	289	270	19	53	2,930
4	7	5	2	290	270	20	53	2,831
5	7	5	2	279	259	20	55	2,714
6	7	5	2	275	255	20	54	2,603
7	7	5	2	275	255	20	54	2,555

(各年5月1日現在)

就職者 (E)		左記以外の者 (F)		不詳・死亡の者 (G)		再 掲				年次
						(A)のうち 道外への 進学者	(A)～(D)のうち 就職している者			
男	女	男	女	男	女		総数	男	女	
1	-	1	3	-	-	1	-	-	-	3
2	-	3	4	-	-	1	-	-	-	4
-	-	2	2	-	-	3	-	-	-	5
1	-	5	6	-	-	3	-	-	-	6
-	-	1	3	-	-	3	-	-	-	7

資料:北海道総合政策部計画局統計課「学校基本調査」

(各年5月1日現在)

就 職 率			北 海 道		全 国		年次
総数	男	女	高等学校等 進学率	就職率	高等学校等 進学率	就職率	
-	-	-	98.9	0.2	98.9	0.2	3
0.3	0.5	-	98.7	0.1	98.8	0.1	4
-	-	-	98.5	0.2	98.7	0.2	5
0.1	0.3	-	98.4	0.2	98.6	0.2	6
-	-	-	98.3	0.2	98.6	0.2	7

資料:北海道総合政策部計画局統計課「学校基本調査」

(各年5月1日現在)

生			徒					専攻科	年次
科全日制			本科定時制						
1年	2年	3年	総数	1年	2年	3年	4年		
947	960	1,023	33	10	9	10	4	38	3
968	921	942	43	18	8	9	8	31	4
913	916	885	27	8	9	9	1	26	5
860	864	879	37	19	6	7	5	25	6
885	832	838	42	20	12	6	4	24	7

資料:北海道総合政策部計画局統計課「学校基本調査」

14-7 高等学校の進路別卒業生数

年次	卒業生数 (A)+(B)+(C)+(D)+(E)+(F)+(G)+(H)			大学等 進学者 (A)		専修学校 (専門課程) 進学者(B)		専修学校 (一般課程)等 入学者(C)		公共職業能力 開発施設等 入学者(D)	
	総数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
令和3年	1,000	553	447	231	186	89	146	1	-	4	6
4	959	512	447	262	196	71	135	-	4	12	3
5	939	498	441	224	186	83	141	15	4	5	2
6	871	504	367	254	154	90	127	20	11	6	-
7	862	459	403	207	187	88	117	-	2	3	-

注)1「大学等進学者」は、大学、短期大学、放送大学、高等学校専攻科、特別支援学校高等部専攻科へ進学した者(就職して進学した者を含む。)
 2「専修学校(一般課程)等入学者」は、専修学校(一般課程及び高等課程)及び各種学校に入学した者(就職して進学した者を含む。)
 3「臨時労働者」は、雇用期間が1年未満又は短期間勤務の者

14-8 高等学校の卒業生数・大学等進学率・就職率

(単位:%)

年次	卒業生数			大学等進学率		
	総数	男	女	総数	男	女
令和3年	1,000	553	447	41.7	41.8	41.6
4	959	512	447	47.8	51.2	43.8
5	939	498	441	43.7	45.0	42.2
6	871	504	367	46.8	50.4	42.0
7	862	459	403	45.7	45.1	46.4

14-9 高等学校卒業後の就職状況

(各年5月1日現在)

産 業 別	令和3年		4年		5年		6年		7年	
	総数	道外	総数	道外	総数	道外	総数	道外	総数	道外
総 数	223	20	230	14	202	17	160	13	186	17
A 農 業 , 林 業	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
B 漁 業	6	1	8	-	9	-	13	2	9	5
C 鉱業, 採石業, 砂利採取業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
D 建 設 業	35	4	31	3	22	1	14	1	18	2
E 製 造 業	50	3	62	2	39	4	25	1	30	1
F 電気・ガス・熱供給・水道業	7	-	2	-	9	-	1	-	13	-
G 情 報 通 信 業	1	-	5	3	3	1	-	-	5	-
H 運 輸 業 , 郵 便 業	20	3	10	2	19	4	23	5	18	6
I 卸 売 業 , 小 売 業	38	3	29	3	18	1	17	-	31	1
J 金 融 業 , 保 険 業	2	-	1	-	3	-	3	-	3	-
K 不 動 産 業 , 物 品 賃 貸 業	7	-	1	-	3	1	4	-	-	-
L 学術研究, 専門・技術サービス業	5	2	1	-	2	1	2	-	2	-
M 宿 泊 業 , 飲 食 サービス 業	6	-	7	-	12	-	8	-	12	-
N 生活関連サービス業, 娯楽業	7	-	17	-	10	1	8	-	9	-
O 教 育 , 学 習 支 援 業	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
P 医 療 , 福 祉	6	1	9	-	9	-	2	-	4	-
Q 複 合 サービス 事 業	2	-	14	-	-	-	3	-	1	-
R サービス業(他に分類されないもの)	10	1	9	1	17	1	10	-	6	1
S 公 務	21	2	23	-	25	2	27	4	23	-
T 分 類 不 能 の 産 業	-	-	1	-	1	-	-	-	1	1

資料: 北海道総合政策部計画局統計課「学校基本調査」

(各年5月1日現在)

就 職 者 (E)		臨時労働者 (F)		左記以外の者 (G)		不詳・死亡の者 (H)		再 掲				年 次
								大学等 入 学 志願者	(A)～(D)のうち 就職している者			
男	女	男	女	男	女	男	女		総数	男	女	
151	72	-	1	77	36	-	-	420	-	-	-	3
147	84	-	-	20	25	-	-	451	-	-	-	4
121	81	-	-	50	27	-	-	405	-	-	-	5
102	58	-	-	32	17	-	-	404	-	-	-	6
120	66	-	-	41	31	-	-	400	-	-	-	7

資料：北海道総合政策部計画局統計課「学校基本調査」

(各年5月1日現在)

就 職 率			北 海 道		全 国		年 次
総 数	男	女	大学等進学率	就 職 率	大学等進学率	就 職 率	
22.3	27.3	16.1	48.2	19.9	57.4	15.7	3
24.0	28.5	18.8	50.3	18.6	59.5	14.7	4
21.5	24.3	18.4	51.5	17.9	60.8	14.2	5
18.4	20.2	15.8	52.8	17.6	61.9	14.0	6
21.6	26.1	16.4	53.9	17.1	62.6	13.7	7

資料：北海道総合政策部計画局統計課「学校基本調査」

教育・文化

14-10 職業能力開発大学校の概況

年次	学校数	学科数	教員数		職員数 (本務者)	学生	
			本務者	兼務者		総数	男
令和3年	1	8	40	-	20	282	255
4	1	8	40	-	20	308	283
5	1	8	39	-	20	302	271
6	1	8	40	-	21	319	286
7	1	8	38	-	21	323	286

14-11 職業能力開発大学校の進路別卒業生数

年次	卒業生数			進学者		就職			
	総数	男	女	男	女	総数		道外	
						男	女	男	女
令和3年	147	139	8	62	3	71	5	43	4
4	118	103	15	54	6	48	9	20	2
5	139	131	8	58	5	73	3	38	1
6	140	128	12	59	8	69	4	41	1
7	139	127	12	62	7	65	5	40	4

14-12 大学の概況

年次	学校数	学部数	教員数		職員数 (本務者)	学		
			本務者	兼務者		総数		
						総数	男	女
令和3年	1	1	121	79	75	2,348	1,385	963
4	1	1	116	76	69	2,326	1,362	964
5	1	1	112	81	70	2,330	1,344	986
6	1	1	115	87	94	2,363	1,362	1,001
7	1	1	117	83	92	2,343	1,348	995

(各年5月1日現在)

数	入学志願者数			入 学 者			年 次
	女	総 数	男	女	総 数	男	
27	214	200	14	158	146	12	3
25	201	179	22	161	144	17	4
31	191	173	18	150	135	15	5
33	194	166	28	171	151	20	6
37	198	170	28	163	142	21	7

資料:北海道職業能力開発大学校

(各年5月1日現在)

者				無 業 者		そ の 他		年 次
道内他市町村		市 内		男	女	男	女	
男	女	男	女					
27	1	1	-	6	-	-	-	3
27	7	1	-	1	-	-	-	4
33	2	2	-	-	-	-	-	5
28	2	-	1	-	-	-	-	6
25	1	-	-	-	-	-	-	7

資料:北海道職業能力開発大学校

(各年5月1日現在)

生 数				入学志願者数(学部)			入 学 者(学部)			年 次
大 学 院		学 部		総 数	男	女	総 数	男	女	
男	女	男	女							
69	32	1,316	931	1,544	922	622	546	307	239	3
70	25	1,292	939	1,457	846	611	539	306	233	4
74	24	1,270	962	1,381	817	564	551	310	241	5
73	28	1,289	973	1,460	862	598	541	310	231	6
68	32	1,280	963	1,555	907	648	543	299	244	7

資料:小樽商科大学

教育・文化

14-13 大学の進路別卒業生数

年次	卒業生数			進学先		就職先			
	総数	男	女	男	女	総数		道外	
						男	女	男	女
令和3年	520	295	225	4	3	256	203	120	87
4	522	304	218	12	3	255	199	135	96
5	531	320	211	8	1	284	196	135	100
6	497	281	216	4	1	253	202	122	90
7	526	283	243	4	2	260	223	126	124

注) 卒業生数は学部卒業生数であり、大学院卒業生を含まない。

14-14 特別支援学校の概況

年次	学校数	学級数					教員数 (本務者)	職員数 (本務者)
		総数	幼稚部	小学部	中学部	高等部		
令和3年	2	35	-	-	-	35	118	64
4	2	35	-	-	-	35	117	62
5	2	34	-	-	-	34	116	63
6	2	36	-	-	-	36	115	64
7	2	38	-	-	-	38	118	65

14-15 専修学校の概況

年次	学校数	学科数				教員数(本務者)			
		総数	高等課程	専門課程	一般課程	総数	高等課程	専門課程	一般課程
令和3年	5	4	1	3	-	25	4	21	-
4	5	4	1	3	-	25	4	21	-
5	5	4	1	3	-	22	-	22	-
6	4	3	-	3	-	25	-	25	-
7	4	3	-	3	-	23	-	23	-

(各年5月1日現在)

職 者				無 業 者		そ の 他		年 次
道内他市町村		市 内		男	女	男	女	
男	女	男	女					
131	116	5	-	15	7	20	12	3
118	102	2	1	15	6	22	10	4
147	94	2	2	15	7	13	7	5
127	108	4	4	4	5	20	8	6
133	96	1	3	5	2	14	16	7

資料:小樽商科大学

(各年5月1日現在)

総 数	在 学 者 数						年 次
	幼 稚 部	小 学 部	中 学 部	高 等 部			
				総 数	本 科	専 攻 科	
192	-	-	-	192	188	4	3
188	-	-	-	188	182	6	4
183	-	-	-	183	177	6	5
187	-	-	-	187	180	7	6
190	-	-	-	190	182	8	7

資料:北海道総合政策部計画局統計課「学校基本調査」

(各年5月1日現在)

職 員 数 (本 務 者)	生 徒 数						入 学 者 数	年 次
	総 数	男	女	高 等 課 程	専 門 課 程	一 般 課 程		
6	362	63	299	81	281	-	142	3
6	303	44	259	38	265	-	152	4
5	243	43	200	-	243	-	70	5
5	194	32	162	-	194	-	47	6
5	155	25	130	-	155	-	40	7

資料:北海道総合政策部計画局統計課「学校基本調査」

教育・文化

14-16 児童・生徒体位平均表

年次	6歳		7歳		8歳		9歳		10
	男	女	男	女	男	女	男	女	男
	身								
令和3年	116.7	116.4	122.3	122.0	128.7	127.9	134.3	132.4	139.1
4	116.9	116.4	124.2	121.9	129.5	127.7	134.1	133.5	139.7
5	116.7	116.4	122.0	122.4	128.5	128.5	135.5	135.2	140.7
6	116.7	116.3	123.5	121.7	128.3	128.6	134.4	134.3	140.4
7	116.8	115.5	122.8	121.9	129.1	128.0	133.3	134.9	139.8
	体								
令和3年	22.3	21.9	24.9	24.4	29.5	27.4	33.2	30.7	36.7
4	22.0	21.3	26.4	24.4	28.9	28.3	33.8	31.4	38.3
5	22.1	21.5	23.9	23.9	29.6	27.9	32.8	32.8	38.3
6	21.9	21.5	24.8	24.0	28.8	28.0	33.0	31.4	36.8
7	21.8	21.0	25.5	23.9	28.7	27.8	32.5	31.6	37.1

注)1 年齢は、各年4月1日現在における満年齢である。
2 調査時期は、各年、定期計測検査時(4月頃)である。

14-17 放課後児童クラブ利用状況

(各年5月1日現在)

年度	設置数	支援員数	児童数		
			総数	男	女
令和2年	27	128	726	353	373
3	27	128	618	297	321
4	26	126	640	298	342
5	26	125	646	303	343
6	26	128	811	385	426

資料:こども未来部子育て支援課

歳	11歳		12歳		13歳		14歳		年次	
	女	男	女	男	女	男	女			
長 (cm)										
	141.4	147.3	147.6	155.1	151.6	161.0	155.6	167.3	156.2	3
	140.8	147.3	148.4	156.1	149.8	162.3	155.0	165.7	155.9	4
	140.1	147.3	147.5	153.8	152.4	162.9	155.8	166.6	156.4	5
	141.6	146.8	147.0	154.5	151.5	161.4	154.3	166.8	154.4	6
	141.2	145.4	147.6	153.7	151.3	161.7	153.6	166.6	156.5	7
重 (kg)										
	36.8	42.0	41.5	47.4	46.0	51.3	50.5	57.2	50.7	3
	36.8	42.6	41.5	49.1	46.1	53.2	48.4	56.3	52.5	4
	36.2	43.0	40.8	48.3	46.6	53.3	48.6	56.9	51.5	5
	37.6	42.4	41.0	48.1	45.0	53.0	49.6	57.0	50.4	6
	36.2	41.5	42.4	48.2	45.4	53.2	48.1	57.9	52.0	7

資料: 教育部学校教育支援室

教育・文化

14-18 市立図書館利用状況

(1) 図書分類別蔵書冊数

年 度	総 数	総 記	哲 学	歴 史	社会科学	自然科学
令和 2 年度	320,965	7,711	10,154	21,878	39,365	13,454
3	321,094	7,807	10,202	21,801	39,138	13,501
4	324,622	7,872	10,186	22,074	38,682	13,834
5	324,775	7,587	9,952	21,785	38,559	13,626
6	328,094	7,675	10,084	21,892	38,498	13,781

(2) 図書分類別貸出冊数

区 分	総 数	総 記	哲 学	歴 史	社会科学	自然科学	技 術
総 数	284,264	13,126	7,137	8,377	10,756	9,347	18,034
本 館	243,880	12,766	6,867	8,159	10,402	9,002	17,090
移動図書館	19,874	334	189	169	306	300	808
貸出文庫	11,786	26	81	49	48	45	136
スクー ル ライブラリー便	8,724	-	-	-	-	-	-

(3) その他図書貸出人員及び貸出冊数

年 度	開 館 日 数	1日平均 貸出人員	貸 出 人			
			総 数	本 館		そ の
				一 般	児 童	移 動 図書館
令和 2 年度	248	266	65,869	49,294	4,279	3,324
3	272	251	68,324	51,566	4,190	3,736
4	294	256	75,228	60,131	5,355	4,056
5	292	258	75,343	60,289	5,315	3,850
6	299	250	74,821	60,725	4,434	3,854

(各年度末現在)

技 術	産 業	芸 術	言 語	文 学	郷土資料	児 童 書	年 度
15,036	6,539	19,993	3,220	92,014	36,125	55,476	2
14,676	6,580	20,005	3,193	91,450	36,604	56,137	3
14,773	6,553	20,117	3,266	92,566	37,243	57,456	4
14,506	6,429	19,877	3,040	92,647	37,729	59,038	5
14,675	6,537	19,980	3,088	93,395	38,365	60,124	6

資料:市立小樽図書館

(令和6年度中)

産 業	芸 術	言 語	文 学	郷土資料	児 童 書	区 分
3,234	13,574	1,815	126,591	3,936	68,337	総 数
3,056	12,919	1,767	111,630	3,856	46,366	本 館
152	492	27	14,624	80	2,393	移 動 図 書 館
26	163	21	337	-	10,854	貸 出 文 庫
-	-	-	-	-	8,724	ス ク ー ル ライブラリー便

資料:市立小樽図書館

(各年度中)

数	貸 出 冊 数					年 度
	総 数	本 館	そ の 他			
			移 動 図 書 館	貸 出 文 庫	ス ク ー ル ライブラリー便	
8,972	247,268	217,419	14,967	14,882	-	2
8,832	248,812	216,916	17,034	14,862	-	3
5,686	286,522	256,875	19,825	9,822	-	4
5,889	289,878	252,118	18,567	11,143	8,050	5
5,808	284,264	243,880	19,874	11,786	8,724	6

資料:市立小樽図書館

教育・文化

14-19 いなきたコミュニティセンター利用状況

年 度	総 数		体 育 館		集 会
	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数	利用件数
令和 2 年度	1,682	25,373	498	11,759	610
3	1,474	23,401	434	9,938	645
4	2,219	37,490	547	15,481	1,080
5	3,122	38,464	613	16,219	1,467
6	3,019	40,434	569	16,011	1,504

14-20 市民会館利用状況

年 度	大 ホ					
	利用件数	利用者数	利 用 件 数			
			大 会	音 楽	舞 踊	演 劇
令和 2 年度	22	3,789	1	9	2	-
3	60	8,249	1	9	6	1
4	86	16,137	6	11	3	1
5	127	25,483	6	15	4	1
6	116	18,920	5	11	4	6

14-21 公会堂利用状況

(各年度中)

年 度	大 ホ ー ル ・ 集 会 室						
	利用件数	利 用 件 数 内 訳					利用者数
		会 議	講習会	展示会	お茶会	その他	
令和 2 年度	365	37	210	2	18	98	11,034
3	363	33	228	3	27	72	11,126
4	650	56	363	2	45	184	19,217
5	566	42	259	-	33	232	19,244
6	167	21	97	1	9	39	4,683

資料:生活環境部生活安全課

(各年度中)

室 利用者数	和 室		調 理 実 習 室		年 度
	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数	
10,369	466	2,379	108	866	2
11,483	309	1,237	86	743	3
19,388	480	1,802	112	819	4
18,839	860	2,593	182	813	5
21,095	838	2,739	108	589	6

資料:生活環境部生活安全課

(各年度中)

一 一 一 一				集 会 室		年 度
数 内 訳				利用件数	利用者数	
芸 能	映 画	リハーサル	その 他			
-	-	8	2	329	11,382	2
1	-	37	5	317	11,300	3
2	-	52	11	396	14,226	4
2	-	93	6	398	14,730	5
1	1	81	7	448	17,610	6

資料:生活環境部生活安全課

教育・文化

14-22 市民センター利用状況

年 度	マ リ ン ホ					
	利用件数	利用者数	利 用 件			
			大会・講演会	音 楽	舞 踊	演 劇
令和 2 年度	40	3,884	7	11	3	1
3	98	9,436	8	23	4	7
4	164	20,528	39	41	3	5
5	170	21,754	31	42	2	4
6	148	20,146	28	32	7	2

14-23 銭函市民センター利用状況

(各年度中)

年 度	総 数		体 育 室		集 会 室 等	
	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数
令和 2 年度	1,064	12,982	732	9,837	332	3,145
3	944	10,862	608	7,677	336	3,185
4	1,361	17,063	763	10,182	598	6,881
5	1,239	16,900	732	10,341	507	6,559
6	1,157	16,809	708	10,219	449	6,590

資料：生活環境部生活安全課

(各年度中)

一 覧				会 議 室		年 度
数 内 訳				利 用 件 数	利 用 者 数	
芸 能	映 画	リハーサル	そ の 他			
1	1	12	4	2,287	24,802	2
3	2	47	4	2,109	21,197	3
3	5	52	16	3,088	31,948	4
6	4	68	13	3,242	36,751	5
4	4	58	13	3,289	40,059	6

資料:生活環境部生活安全課

14-24 総合博物館利用状況

(各年度中)

年 度	総 数	本 館					
		総 数	個 人 有 料		団 体 有 料		無 料
			一 般	高 校 生 者	一 般	高 校 生 者	
令和 2 年度	58,390	47,287	14,303	321	68	20	32,575
3	63,343	46,152	13,946	426	287	31	31,462
4	131,937	102,728	36,483	978	415	327	64,525
5	129,590	96,989	36,549	922	666	19	58,833
6	149,953	101,679	34,812	931	923	332	64,681

年 度	運 河 館					
	総 数	個 人 有 料		団 体 有 料		無 料
		一 般	高 校 生 者	一 般	高 校 生 者	
令和 2 年度	11,103	4,740	135	95	9	6,124
3	17,191	5,682	290	4,152	67	7,000
4	29,209	14,708	639	731	235	12,896
5	32,601	18,370	727	405	2	13,097
6	48,274	30,276	1,041	447	376	16,134

資料:小樽市総合博物館

14-25 文学館及び美術館利用状況

(各年度中)

年 度	文 学 館								
	総 数	個 人 有 料			団 体 有 料			無 料	
		一 般	高 齢 者	高 校 生	一 般	高 齢 者	高 校 生	小 中 学 生	そ の 他
令和 2 年度	5,492	2,357	182	52	71	-	-	521	2,309
3	6,968	3,076	319	82	21	-	-	910	2,560
4	9,454	5,142	374	111	174	-	-	1,236	2,417
5	8,097	4,504	322	125	140	5	-	828	2,173
6	12,060	5,003	288	147	83	-	-	838	5,701

資料: 市立小樽文学館

年 度	美 術 館								
	総 数	個 人 有 料			団 体 有 料			無 料	
		一 般	高 齢 者	高 校 生	一 般	高 齢 者	高 校 生	小 中 学 生	そ の 他
令和 2 年度	5,599	2,376	455	43	11	9	-	579	2,126
3	8,726	3,504	480	55	-	-	-	709	3,978
4	12,838	5,543	642	75	-	-	-	1,462	5,116
5	13,548	4,846	610	123	48	-	-	1,110	6,811
6	12,586	4,748	662	111	25	-	-	1,303	5,737

資料: 市立小樽美術館

14-26 生涯学習プラザ（レピオ）利用状況

(各年度中)

年 度	総 数		学 習 室		ふれあいホール		和 室	
	回 数	人 数	回 数	人 数	回 数	人 数	回 数	人 数
令和 2 年度	2,125	18,339	1,596	11,867	466	6,198	63	274
3	1,971	17,990	1,485	10,872	440	6,919	46	199
4	2,842	26,206	2,118	16,803	629	8,980	95	423
5	2,881	27,545	2,115	17,038	606	9,769	160	738
6	2,997	29,308	2,230	18,799	595	9,656	172	853

資料: 教育部生涯学習課

14-27 総合体育館利用状況

(1) 利用者別利用状況

(各年度中)

年 度	開館日数	個 人						専 用	
		総 数	小・中学校	高校生	高齢者	身障者	一 般	利用回数	人 数
令和 2 年度	286	32,714	5,110	5,028	5,635	612	16,329	1,289	29,913
3	285	19,995	2,978	2,364	4,147	370	10,136	1,501	40,099
4	347	32,629	5,377	3,497	7,623	529	15,603	2,144	63,014
5	343	39,970	9,384	3,900	8,291	578	17,817	2,407	72,415
6	347	43,024	9,676	4,395	9,670	541	18,742	2,607	69,693

資料: 教育部生涯スポーツ課

(2) 種目別利用者数状況 (専用使用)

(各年度中)

種 目	令和 2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
総 数	29,913	40,099	63,014	72,415	69,693
剣 道	1,306	2,769	2,770	2,702	3,050
空 手	1,830	1,520	2,905	3,435	3,146
少林寺太極拳	164	190	349	68	26
合 気 武 道	910	912	1,632	2,230	2,270
卓 球	1,710	2,025	2,848	2,477	2,856
バドミントン	2,694	1,988	2,859	2,760	2,981
バレーボール	1,124	930	1,188	1,036	1,129
バスケットボール	2,635	4,374	4,917	3,079	2,307
体 操	2,649	3,420	7,400	7,412	7,765
ソフトテニス	527	569	474	585	716
テ ニ ス	733	533	689	479	537
トレーニング他	13,631	20,869	34,983	46,152	42,910

資料: 教育部生涯スポーツ課

教育・文化

14-28 高島小学校温水プール利用状況

(各年度中)

年 度	総 数	個 人 使 用 (有 料)				専用使用	無 料 使 用	
		総 数	高校生	高齢者	大学生・一般			
令和 2 年度	9,570	3,067	44	1,561	1,462	3,714	2,789	(1,539)
3	7,144	2,412	31	1,420	961	3,129	1,603	(733)
4	11,776	3,732	66	1,902	1,764	5,929	2,115	(1,049)
5	16,008	4,729	94	2,520	2,115	8,548	2,731	(1,532)
6	16,669	4,233	51	2,166	2,016	10,248	2,188	(1,198)

注)無料使用の()内の数字は、小・中学生の個人使用の人数

資料:教育部生涯スポーツ課

14-29 勤労女性センター利用状況

(各年度中)

年 度	開館日数	利 用 者 数				
		総 数	団 体 及 び 個 人	主 催 事 業	託 児	放 課 後 児 童
令和 2 年度	249	16,728	10,122	-	49	6,557
3	223	14,550	7,830	49	23	6,648
4	293	16,684	11,955	485	48	4,196
5	293	12,122	11,403	626	93	-
6	286	12,332	11,595	724	13	-

資料:小樽市勤労女性センター

14-30 勤労青少年ホーム利用状況

(各年度中)

年 度	登 録 者 数			利 用 者 数			職 業 別 登 録 者 数			
	総 数	男	女	総 数	男	女	製造・修理	販売	事務	その他
令和 2 年度	298	229	69	2,878	2,160	718	13	13	22	250
3	230	168	62	1,786	1,436	350	15	6	21	188
4	240	168	72	1,691	1,247	444	15	5	16	204
5	355	237	118	1,855	1,326	529	15	9	21	310
6	395	259	136	2,218	1,556	662	12	7	34	342

資料:小樽市勤労青少年ホーム

14-31 小樽市指定歴史的建造物

指定 番号	建 物 の 名 称		所 在 地	指 定 年 月 日
	現 在	建 設 時		
第1号		大 家 倉 庫	色内2丁目3-11	昭和60年 7月23日
2		魁 陽 亭	住吉町4-7	〃
4	立正佼成会小樽教会	遠藤又兵衛邸	富岡1丁目9-4	〃
5	小樽浪漫館	百十三銀行小樽支店	堺町1-25	〃
6	北海道中央バス(株)本社ビル/小樽バイン	北海道銀行本店	色内1丁目8-6	〃
7	大正硝子館	名取高三郎商店	色内1丁目1-8	〃
8	小樽オルゴール堂堺町店	岩永時計店	堺町1-21	〃
9	オルゴール堂海鳴楼	第百十三国立銀行小樽支店	堺町1-20	〃
10	OMO5小樽by星野リゾート	小樽商工会議所	色内1丁目6-32	〃
11	小樽市庁舎本館	小樽市庁舎	花園2丁目12-1	〃
12	小樽市公会堂/能楽堂	小樽区公会堂/岡崎家能舞台	花園5丁目2-1	〃
13	小樽市総合博物館運河館/ ルタオ運河プラザ店/小樽百貨UNGA↑	小樽倉庫	色内2丁目1-20	〃
15	Vivre sa vie+mi-yyu	早川支店	色内2丁目4-7	昭和61年 4月11日
16	UNWIND HOTEL & BAR OTARU	越中屋ホテル	色内1丁目8-25	昭和63年 7月15日
17	小樽オルゴール堂	共成(株)	住吉町4-1	平成元年 3月29日
18	北海道中央バス(株)第2ビル/ 小樽運河ターミナル	三菱銀行小樽支店	色内1丁目1-12	平成2年 7月5日
19	季楽	安田銀行小樽支店	色内2丁目11-1	平成2年12月22日
20	小樽ゴールドストーン/PRESS CAFE/ OTARU CRUISE SERVICE	渋澤倉庫	色内3丁目3-20	平成3年 7月17日
21	北一硝子三号館	木村倉庫	堺町7-26	〃
22		増田倉庫	色内3丁目10-19	〃
23	小樽オルゴール堂 手作り体験 遊工房	上勢友吉商店	入船1丁目1-5	〃
24	ミュキソーイング(株)	第一銀行小樽支店	色内1丁目10-21	〃
25	(株)渋谷建設/M y r i a d	第四十七銀行小樽支店	色内1丁目6-25	〃
26		猪股邸	住吉町	〃
27	旧寿原邸	寿原邸	東雲町8-1	〃
28	小樽聖公会	小樽聖公会	東雲町10-5	〃
29	小樽公園通教会	小樽組合基督教会	花園4丁目20-18	〃
30	松田ビル	三井物産小樽支店	色内1丁目9-1	〃
31	小樽芸術村似鳥美術館	北海道拓殖銀行小樽支店	色内1丁目3-1	平成3年10月4日
32	(旧)岡川薬局	岡川薬局	若松1丁目7-7	平成5年11月24日
33	くぼ家/M a h a l o	久保商店	堺町4-4	〃
34	瑠璃工房	金子元三郎商店	堺町1-22	〃
36	田中酒造店	田中酒造店	色内3丁目2-5	〃
37		渡邊酒造店	稲穂4丁目6-1	〃
38	銀の鐘	中越銀行小樽支店	入船1丁目1-2	〃
39		北海道庁土木部小樽築港 事務所見張所	築港2-2	〃
40	協和浜ビル	通信電設浜ビル	色内1丁目2-18	〃
41	ツルハドラッグ小樽堺町店/小樽寿司鮮	戸出物産小樽支店	入船1丁目1-1	〃
42	嶋谷カフェ	嶋谷倉庫	色内1丁目2-18	〃

注)1 指定番号第3号、14号、35号、44号、48号、56号は欠番で、件数は79件である。

2 現在の建築物の名称で空欄になっているものは、利用計画が未定、自社倉庫又は個人宅である。

14-31 小樽市指定歴史的建造物（つづき）

（令和8年1月31日現在）

指定 番号	建 物 の 名 称		所 在 地	指 定 年 月 日
	現 在	建 設 時		
43	シ ー ボ ー ト	作 左 部 商 店 蔵	住吉町15-3	平成 5年11月24日
45		高 島 町 役 場 庁 舎	高島4丁目1-1	〃
46	花 園 会 館	花 園 町 会 館	花園4丁目3-8	〃
47	潮 見 台 浄 水 場 管 理 棟	潮 見 台 浄 水 場 管 理 棟	潮見台4丁目143	〃
49	天 上 寺 本 堂	天 上 寺 本 堂	入船4丁目32-1	平成 6年 5月12日
50	水 天 宮 本 殿 、 拝 殿	水 天 宮 本 殿 、 拝 殿	相生町3-1	〃
51	小樽芸術村ステンドグラス美術館	高 橋 倉 庫	色内1丁目2-17	〃
52	小樽芸術村ステンドグラス美術館	荒 田 商 会	色内1丁目2-17	〃
53	運 河 公 園 休 憩 棟	日 本 石 油 (株) 倉 庫	色内3丁目6-18	〃
54		日本郵船(株)小樽支店残荷倉庫	色内3丁目7-6	〃
55		嶋 谷 汽 船 (株) 社 長 宅	富岡2丁目25-32	〃
57		日 本 郵 船 (株) 支 店 長 社 宅	末広町3-7	〃
58	恵 美 須 神 社 本 殿	恵 美 須 神 社 本 殿	祝津3丁目161	〃
59	徳 源 寺 本 堂	徳 源 寺 本 堂	塩谷2丁目25-1	〃
60	龍 徳 寺 本 堂	龍 徳 寺 本 堂	真栄1丁目3-8	平成 6年 7月 7日
61	住 吉 神 社 社 務 所	住 吉 神 社 社 務 所	住ノ江2丁目5-1	平成 6年 8月 2日
62	小樽茶房-旧白鳥家番屋-	白 鳥 家 番 屋	祝津3丁目191	平成 7年 8月28日
63	小 樽 運 河 潮 亭	篠 田 倉 庫	港町5-4	平成 7年11月 1日
64	田 中 酒 造 (株) 亀 甲 蔵	岡 崎 倉 庫	信香町2-2	平成 8年 3月27日
65		右 近 倉 庫	色内3丁目10-18	平成 8年 7月15日
66		広 海 倉 庫	色内3丁目10-19	平成10年 6月 8日
67		塩 田 別 邸	入船2丁目8-1	平成11年 5月17日
68	小樽北勝庵/小樽和菓子工房 游菓	塚 本 商 店	色内1丁目6-27	平成13年 3月27日
69	お た る 無 尽 ビ ル	小 樽 無 尽 (株) 本 店	花園4丁目1-1	平成14年 5月 1日
70	カトリック小樽教会富岡聖堂	カ ト リ ッ ク 富 岡 教 会	富岡1丁目21-25	平成16年 2月25日
71	T a b i s t 海 宝 樓 小 樽	板 谷 邸	東雲町1-19	平成17年 6月10日
72	山ノ上の坂STAND&BAKE	小 堀 商 店	住吉町14-4	平成23年 5月26日
73		向 井 呉 服 店 支 店 倉 庫	稲穂1丁目4-13	〃
74		坂 牛 邸	入船5丁目8-15	〃
75	銀 鱗 荘	猪 俣 邸	桜1丁目1	平成24年10月19日
76	北海製罐(株)小樽工場/第3倉庫	北 海 製 罐 倉 庫 (株)	色内3丁目1, 港町4-6	〃
77	小樽芸術村西洋美術館	浪 華 倉 庫	港町6-5	〃
78		水 上 齒 科 医 院	住ノ江1丁目6-26	平成25年 7月25日
79	罐 友 俱 楽 部	光 亭	東雲町3-8	〃
80		前 堀 商 店	色内2丁目9-22	平成26年 7月 2日
81		丸 ヨ 白 方 支 店	稲穂2丁目14-1	〃
82	小樽ミルク・プラント	小 樽 保 証 牛 乳 (株)	花園2丁目12-13	平成28年 7月25日
83	I S O	磯 野 支 店 倉 庫	色内2丁目2-14	〃
84	小樽ゲストハウス/パスタクラブ	杉 森 喜 一 郎 邸	緑3丁目9-5	〃
85		北 海 雑 穀 (株)	堺町1-18	平成29年 4月25日

資料：建設部新幹線・まちづくり推進室

14-32 文化財

(令和8年1月31日現在)

	区 分	名 称	所 在 地 等	所 有 者 等	指 定・登 録 年 月 日
国 指 定	重要文化財	旧日本郵船(株)小樽支店	小樽市色内3丁目7番8号	小樽市	昭和44年3月12日
	重要文化財	旧手宮鉄道施設	小樽市手宮1丁目	小樽市	平成13年11月14日
	重要文化財	旧三井銀行小樽支店	小樽市色内1丁目3番	公益財団法人 似鳥文化財団	令和4年2月9日
	重要文化財	小樽港防波堤施設	小樽市手宮1丁目地先ほか	国(国土交通省)	令和8年1月15日
	重要無形民俗文化財	松前神楽	小樽市若竹町1番10号	松前神楽小樽 ブロック保存会、他	平成30年3月8日
	史 跡	忍路環状列石	小樽市忍路2丁目	小樽市	昭和36年3月10日
	史 跡	手宮 ^{どう} 洞 ^{くつ} 窟	小樽市手宮1丁目3番4号	小樽市	大正10年3月3日
道 指 定	有形文化財	にしん漁場建築	小樽市祝津3丁目228番地	小樽市	昭和35年5月31日
	有形文化財	木造五百羅漢像	小樽市潮見台1丁目19番10号	宗圓寺	平成6年2月9日
	史 跡	地鎮山環状列石	小樽市忍路2丁目	小樽市	昭和25年8月28日
市 指 定	有形文化財	日本銀行旧小樽支店	小樽市色内1丁目11番16号	日本銀行	平成14年9月17日
	有形文化財	木造聖観音立像	小樽市富岡1丁目19番21号	浅草観音寺	平成11年11月3日
	有形文化財	西川家文書	小樽市総合博物館内	小樽市	令和3年9月30日
	有形文化財	稲垣益穂日誌	小樽市総合博物館内	小樽市	令和3年9月30日
	有形文化財	花園公園設計図	小樽市総合博物館内	小樽市	令和3年9月30日
	有形文化財	林家旧蔵アイヌ風俗画画稿	小樽市総合博物館内	小樽市	令和5年1月26日
	有形文化財	海岸ノ漁場屏風 (鯨盛業図屏風)	小樽市総合博物館内	小樽市	令和6年3月28日
	無形文化財	向井流水法		向井流水法会	平成3年9月2日
	無形民俗文化財	にしんぎょうろ 忍路鯨漁撈の行事		忍路鯨場の会	昭和55年10月8日
	無形民俗文化財	高島越後盆踊りの行事		高島越後 踊り保存会	平成13年7月23日
	史 跡	北海道鉄道開通起点	小樽市手宮1丁目	J R 北海道	昭和41年11月3日
国 登 録	有形文化財	J R 小樽駅本屋 プラットホーム	小樽市稲穂2丁目22番15号	J R 北海道	平成18年3月27日
	有形文化財	旧青山家別邸 主屋・文庫蔵・板塀	小樽市祝津3丁目63番地	小樽貴賓館 旧青山別邸	平成22年9月10日
	有形文化財	銀麟荘旧本館 グリル銀麟荘	小樽市桜1丁目1番2号他	株式会社ニトリ	令和5年2月27日

注) 松前神楽については、潮見ヶ岡神社の所在地を記載している。

資料: 小樽市教育委員会

14-33 日本遺産構成文化財

<荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～>

番号	名 称	ストーリーの中の位置づけ
1	日和山	北前船の船乗りたちが出港前に日和を見た場所。北海道で2番目に灯台が建設され、北前船航海の目印ともなった。
2	旧北浜地区倉庫群(旧右近倉庫、旧広海倉庫、旧増田倉庫、旧大家倉庫、旧小樽倉庫)	北前船の船主が北前船で運んだ物品の保管のために建造した大規模な倉庫群。
3	旧魁陽亭	北前船の船主や商人たちが利用した料亭。
4	住吉神社奉納物	北前船の船主である大家七平及び広海二三郎が寄進した第一鳥居や船乗りらが寄進した手水鉢など。
5	船絵馬群(恵美須神社、龍徳寺金比羅殿、徳源寺龍神堂、塩谷神社)	北前船の船主らが航海の安全を祈願し、奉納した船絵馬。
6	北前船関係古写真	明治30年代以前の北前船及びゆかりの市街地などの写真群。
7	西川家文書	北前船の廻船業を営んだ西川家の文書。

<本邦国策を北海道に観よ！～北の産業革命「炭鉄港」～>

番号	名 称	ストーリーの中の位置づけ
1	小樽港北防波堤	1908年、廣井勇によりわが国初の本格的港湾整備として建設。100年以上を経過した現在も、「第一線防波堤」としてその機能を果たしている。
2	北炭ローダー基礎	1939年建設。鉄道で運んだ石炭を船に積み込むための機械が据え付けられていた基礎、小樽港に唯一現存する石炭積み出しの痕跡。
3	色内銀行街(旧三井物産及び旧三菱商事小樽支店)	日本銀行、三井銀行をはじめとする明治から昭和にかけて建設された大手銀行が建ち並び、石炭を扱った商社の支店が当時の栄華を今に伝えている。
4	手宮線跡及び附属施設	手宮線は、1880年に北海道最初の鉄道として開通。市内中心部には、鉄道施設を残したオープンスペースが整備されている。
5	旧手宮鉄道施設 〔国指定重要文化財〕	機関車庫三号は、1885年竣工の現存するわが国最古の機関車庫。レンガは「フランス」積み。機関車庫一号は1908年に竣工。レンガは「イギリス」積み。
6	小樽中央市場	市場で仕入れた鮮魚やかまぼこをブリキ缶に入れ風呂敷で背負った行商人、通称ガンガン部隊が鉄道を使い空知の産炭地へ向かっていた。

＜北海道の『心臓』と呼ばれたまち・小樽～「民の力」で創られ蘇った北の商都～＞

番号	名 称	ストーリーの中の位置づけ
1	天狗山からの眺望(小樽港)	小樽港を一望する景観。近代初頭の北前船交易からはじまり、石炭輸送の拠点港となった。階段状にせりあがった独特の地形と、かつての商都小樽を一望できる景観。
2	旧手宮鉄道施設	明治18(1885)年ほか完成の機関車庫三号のほか、石炭輸送のために建設された幌内鉄道にかかわる施設群。日本の近代化を支えた北海道の石炭はここから全国に運ばれた。
3	小樽市総合博物館所蔵鉄道車両群	明治18(1885)年製造の「しづか」号、明治28(1895)年製造、国産2号機「大勝」号などの蒸気機関車をはじめ、鉄道による物流を担った貴重な車両群6両。
4	旧手宮線散策路	明治13(1880)年に部分開業した幌内鉄道の一部。小樽が物流の拠点として成長するきっかけとしてだけではなく、日本の近代化を支え続けた路線。軌道を残したまま整備をしている。
5	小樽港北防波堤	明治41(1908)年完成。日本初の外洋防波堤。廣井勇の設計、指導。小樽港の価値を決定づけた記念碑的な構造物。
6	小樽港湾事務所みなとの資料コーナー収蔵防波堤関係資料(波力公式を含む)	明治末期～昭和。北防波堤など小樽港築港関係資料。「百年試験」のモルタルブリケットなど土木技術の粋を集めた工事を物語る。
7	北浜地区倉庫群	明治20年代から30年代建設の6件の倉庫群。小樽の近代化の第一段階、商業都市の萌芽期より営業用倉庫として使用されている。
8	南浜地区倉庫群	明治20年代から大正期建設の3件の倉庫群。物流の増加に伴い、旧市街地に近い埋め立て地にも倉庫が次々と造られた。
9	旧岡崎倉庫(3棟)	明治35(1902)年から明治38(1905)年にかけて建築された3棟の倉庫。物流が盛んになると倉庫群はさらに広がっていった。現在は酒蔵として公開中。
10	旧日本郵船株式会社小樽支店及び附属倉庫群	明治39(1906)年、工部大学校一期生の佐立七次郎が設計。周辺の倉庫群を含め、商業都市として変貌した明治後半の小樽の姿を象徴する建物。
11	日本銀行旧小樽支店	明治45(1912)年、工部大学校一期生であり、当時の日本建築界のリーダーであった辰野金吾らが設計した。金融の面でも北日本の中心となった小樽の象徴的存在。資料館として公開中。
12	旧三井銀行小樽支店	昭和2(1927)年、工部大学校一期生の曾禰達蔵の建築事務所が設計。工部大学校一期生のうち3人の作品が存在する唯一の地方都市であることは、経済都市としての繁栄を物語るもの。
13	色内銀行街	明治末から昭和中期に建てられた10件の建築から構成される。径500メートルの範囲に銀行建築が立ち並ぶ景観は、全国的にも小樽でしか見ることができない。
14	色内通り・堺町通りの商店	明治30年代から大正期の商店建築14件。経済都市の心臓部であった色内通り、卸商が集まっていた堺町通りに残る商店建築。銀行建築とともに経済都市小樽の面影を残している。
15	旧小樽商工会議所	昭和8(1933)年建設。北日本随一と言われた小樽の経済機能を象徴する建物。現在はホテルとして改装中。
16	JR小樽駅本屋及びプラットホーム	三代目の駅舎として昭和9(1934)年に完成。商都小樽の玄関としてふさわしく、当時の鉄道省主要駅と同じデザインが採用されている。
17	繁栄期の料亭・ホテル建築群	小樽の繁栄時全道一の数を誇った小樽の料亭。海外客を中心として宿泊した洋式ホテル。経済活動の一面を表す建物。一部はリノベーションされホテルとして再開。
18	小樽運河	小樽のシンボルともいえる小樽運河は大正12(1923)年完成。舳荷役の効率化のために沖合に作られた。小樽の黄金期を物語る史跡。
19	奥沢水源地水道施設	大正3(1914)年完成。商業港として船舶への水の供給、小樽の人口を支えるために中島鋭治の指導で建設された近代水道施設。経済都市のインフラとしてだけではなく、景観としても貴重。

資料：産業港湾部観光振興室

14-33 日本遺産構成文化財（つづき）

番号	名 称	ストーリーの中の位置づけ
20	運河完成後の倉庫群	大正後期の倉庫群3件。運河完成後に建設された木骨石造もしくはRCの倉庫群。運河とともに歴史的な景観を形成している。商業施設として公開。
21	旧北海製罐倉庫(株)事務所棟・工場・倉庫	大正11(1922)年～昭和10(1935)年。小樽運河の埋め立て地に建設された製缶会社の工場・事務所・倉庫。艀荷役の最盛期の象徴的な建造物群。
22	小樽市総合博物館所蔵9.5ミリ動画資料	昭和初期に、小樽の資産家たちにより撮影された動画資料。繁栄期の小樽の同時代資料として貴重。写真とともに総合博物館で公開。
23	中村善策作風景画	大正から昭和、小樽の繁栄期と衰退期の風景を資産家たちの経済援助を受けて描いた。また、歴史資料としても貴重である。
24	小樽運河を守る会関係資料	昭和40年～60年代に行われた、小樽運河の保存運動にかかわるチラシ、ポスター、各種切抜などの資料群。文化財を保存し、まちづくりを考え、小樽の転換期を物語る資料。
25	藤森茂男作風景画	昭和40年代の小樽運河を描き衰退期の小樽、荒廃していた小樽運河を描いた作品群で知られる。のちに運河保存運動の象徴的な存在となる。
26	兵庫写真コレクション	昭和50年代、「斜陽のまち」といわれたころの小樽の姿をおよそ5,000枚の写真に収めた資料。再生、変貌する以前の小樽の姿が映されている。

●日本遺産とは

地域の活性化を図るため、文化庁が、地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを認定するものです。

●荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～

平成30年5月24日、日本遺産「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～」に本市が追加認定されました。

<構成自治体>

平成29年度認定 北海道函館市、松前町、青森県鯨ヶ沢町、深浦町、秋田県秋田市、山形県酒田市、新潟県新潟市、長岡市、石川県加賀市、福井県敦賀市、南越前町

平成30年度追加認定 北海道小樽市、石狩市、青森県野辺地町、秋田県にかほ市、男鹿市、能代市、由利本荘市、新潟県佐渡市、上越市、富山県富山市、高岡市、石川県輪島市、小松市、福井県坂井市、小浜市、京都府宮津市、大阪府大阪市、兵庫県神戸市、高砂市、新温泉町、赤穂市、洲本市、鳥取県鳥取市、島根県浜田市、岡山県倉敷市、広島県尾道市、呉市

令和元年度追加認定 山形県鶴岡市、新潟県出雲崎町、石川県金沢市、兵庫県姫路市、たつの市、広島県竹原市、香川県多度津町

令和2年度追加認定 石川県白山市、志賀町、大阪府泉佐野市

令和4年度追加認定 岡山県備前市

令和6年度追加認定 福井県美浜町、新潟県村上市、岡山県岡山市

<ストーリーの概要>

日本海や瀬戸内海沿岸には、山を風景の一部に取り込む港町が点々とみられます。そこには、港に通じる小路が随所に走り、通りには広大な商家や豪壮な船主屋敷が建っています。また、社寺には奉納された船の絵馬や模型が残り、京など遠方に起源がある祭礼が行われ、節回しの似た民謡が唄われています。

これらの港町は、荒波を越え、動く総合商社として巨万の富を生み、各地に繁栄をもたらした北前船の寄港地・船主集落で、時を重ねて彩られた異空間として今も人々を惹きつけてやみません。

●本邦国策を北海道に観よ！ ～北の産業革命「炭鉄港」～

令和元年5月20日、「本邦国策を北海道に観よ！～北の産業革命「炭鉄港」～」が日本遺産に認定されました。

<構成自治体>

北海道赤平市、小樽市、室蘭市、夕張市、岩見沢市、美唄市、芦別市、三笠市、栗山町、月形町、沼田町、安平町、江別市、歌志内市

<ストーリーの概要>

明治の初めに命名された広大無辺の大地「北海道」。その美しくも厳しい自然の中で、「石炭」・「鉄鋼」・「港湾」とそれらを?ぐ「鉄道」を舞台に繰り広げられた北の産業革命「炭鉄港」は、北海道の発展に大きく貢献してきました。

当時の繁栄の足跡は、空知の炭鉱遺産、室蘭の工場景観、小樽の港湾そして各地の鉄道施設など、見る者を圧倒する本物の産業景観として今でも数多く残っています。

100km圏内に位置するこの3地域を原動力として、北海道の人口は約100年で100倍になりました。その急成長と衰退、そして新たなチャレンジを描くダイナミックな物語は、これまでにない北海道の新しい魅力として、訪れる人に深い感慨と新たな価値観をもたらします。

●北海道の『心臓』と呼ばれたまち・小樽～「民の力」で創られ蘇った北の商都～

令和7年2月4日、「北海道の『心臓』と呼ばれたまち・小樽～「民の力」で創られ蘇った北の商都～」が初の小樽市単独の日本遺産に認定されました。

<構成自治体>

北海道小樽市

<ストーリーの概要>

明治以降に、港と鉄道の大動脈により急速に発展していく小樽は、未来を夢見た人々の「民の力」によって北日本随一の商都となった。“北海道の『心臓』”と小説家・小林多喜二が表現したまちには、多くの歴史的遺産が生まれた。

やがて高度経済成長期に衰退した小樽は、荒廃した運河の埋立計画を契機に、忘れられていた遺産を「民の力」により保存、再生する道を選んでいく。

重厚な銀行建築、にぎわう運河とともに、路地のあちらこちらに、近代日本の姿を守り、活かす小樽市民の物語をみることができる。

資料：産業港湾部観光振興室

